

# VOC 除去剤 LDV 1035T 加工ガイドライン

## (日本語訳)

### 【技術データシート】

#### LDV 1035T 加工ガイドライン

#### ■ キーポイント：

加工温度は徐々に上昇させること、真空環境下で処理すること、開封後は速やかに使用すること。

1) ポリマーの架橋反応や有効成分の蒸発を防ぐため、ツインスクリュウの前半部分はできるだけ低温で操作することが推奨されます。

(一般的な PP のコンパウンド処方を参考にとすると、第 1 フェーズは 50°C、第 2 フェーズは約 130°C が目安です。)

これは、マイクロフォームがコンパウンドラインに完全に流入し、抽出を可能にするためです。

2) ガラス繊維のベントと排気ベントは閉じることが推奨されます。

これは、マイクロフォームが完全に混合されていない場合の漏出を防止するためです。

装置に 2 つの真空ベントがあり、かつそのベントがパイプの中央に位置する場合は、ベントも密閉してください。

3) 終端の真空ベントで吸引力を強化してください。

0.08MPa 以上の真空が推奨され、マイクロフォームや VOC/臭気/不純物がコンパウンドから確実に除去されます。

4) LDV 1035T の推奨使用量は、コンパウンド全体量の 0.5~2% です。

使用量は条件により調整可能です。一般的な処方では全体量の約 1% の添加が推奨されます。

開封後は速やかに使い切ってください。

